



「ご当地ナンバープレート」を8月3日から交付開始

シモンちゃんのナンバープレートで下妻市をPR



初回交付限定で「予約ナンバー」を受け付けます

下妻市のイメージキャラクター「シモンちゃん」をモチーフとした原動機付自転車のご当地ナンバープレート(標識)を8月3日(月)から交付します。

市のPRを図るとともに、市民の皆さんに市への愛着を深めてもらうことを目的に、市の若手職員で組織する下妻市シティセールス戦略会議が昨年度末に市制施行60周年を記念して「シモンちゃん」のご当地ナンバープレートを企画しました。

交付は、従来のナンバープレートとの選択ができるほか、既に交付を受けている車両についても、無料でご当地ナンバープレートと交換することができます。シモンちゃんのご当地ナンバープレートで市内外を走って下妻市のPRにご協力ください。

問い合わせ 税務課 ☎ 43-2294

交付開始

日 時	8月3日(月)午前8時30分～受付
場 所	税務課(本庁舎1階)・くらしの窓口課(千代川庁舎1階) ※交換の場合、自賠責保険の変更手続きが必要となる場合があります。詳しくは、保険会社に問い合わせください。 ※予約ナンバー応募以外は、受付順の交付となります。(番号の指定不可)
応 募	

「予約ナンバー」応募方法

期 間	6月10日(水)～7月10日(金)
場 所	税務課(本庁舎1階)
応 募	<ul style="list-style-type: none"> 税務課窓口に備え付けの応募用紙(ホームページからダウンロード印刷可)に必要事項を記入して、税務課窓口に提出してください。(郵送またはEメールによる応募も可) 郵送：〒304-8501下妻市本城町2丁目22番地 下妻市税務課「予約ナンバー」行 Eメール：zeimu@city.shimotsuma.lg.jp 件名に「予約ナンバー応募」を記入
	<ul style="list-style-type: none"> 予約できる希望番号は[新規登録の場合]応募者1人につき1つ。[交換の場合]車両1台につき1つ。 企業等の場合は複数台分の予約を受付可。ただし、個人の希望番号と重複する場合は個人を優先します。 受付期間終了後、予約番号を決定し、応募者に書面で通知します。 希望番号が重複した場合は、抽選により決定します。
番号の決定	8月3日(月)～9月30日(水) 税務課(本庁舎1階)
引 換	<ul style="list-style-type: none"> ※交付期間を過ぎた場合は、予約ナンバーの引換の権利を失います。 ※当選した予約ナンバーの権利は、譲渡不可。

■交付時に必要なもの

- ①所有者、使用者の印鑑 ②運転免許証など届出人の本人確認ができる書類
- ③販売証明書、譲渡証明書のいずれか1つ(新規のみ) ④現在のナンバープレート(交換のみ)
- ⑤標識交付証明書(交換のみ) ⑥予約ナンバー応募者は、予約番号の決定通知書



有料広告欄

平成27年春の栄典 受章おめでとうございます

瑞宝双光章

木村 均さん
ひとし
元茨城西南地方広域市町村圏事務組合消防監
(71歳・下妻戊・下子町)

昭和41年に下妻市消防団常備分団員として採用された後、組織変更を経て、平成14年に茨城西南地方広域市町村圏事務組合の消防次長兼下妻消防署長として退職まで37年間を消防・防災活動に尽力されました。「この度の受章は、職場の先輩や同僚、消防団各位のご支援ご協力、そして家族の支えによりいただいたものと皆さまに感謝しております」。

瑞宝双光章

稲川 昇さん
のぶる
元茨城西南地方広域市町村圏事務組合消防監
(69歳・下妻戊・下子町)

昭和41年から下妻市消防団常備分団員として活躍、組織変更を経て、平成16年に茨城西南地方広域市町村圏事務組合の参事兼予防課長として退職まで39年間を広域消防の発展と火災予防に寄与されました。「身に余る受章に大変感激しております。これもひとえに上司の方々、同僚の皆さまのご指導ご協力と家族の支えがあったからと感謝しております」。

瑞宝双光章(高齢者叙勲)

松崎 正一さん
まさいち
元八千代町立安静小学校校長
(88歳・今泉)

昭和23年に猿島郡神大実村立神大実中学校に教諭として赴任されて以来、下妻市、旧岩瀬町、旧結城郡内の6小学校に勤務。昭和62年に八千代町立安静小学校の校長として退職まで39年間の教職を務められました。「おかげさまで名誉ある章に浴することができました。これひとえに皆さま方の絶大なお力添えの賜と深く感謝しております」。

藍綬褒章

富田 光一さん
こういち
現下妻市消防団団長
(63歳・下妻乙・西町)

昭和46年に下妻市消防団に消防団員として入団以来、43年の永きにわたり消防業務に精励し、平成22年からは消防団長として地域社会の安全確保、防災思想の普及、消防施設の整備等に尽力されています。「この度の受章は、消防関係、地元地域の皆さま方の温かいご支援ご指導、そして家族の支えがあっての受章と深く感謝申し上げます」。

社会福祉の増進

民生委員・児童委員の活動を地域住民にPR

全国民生委員児童委員連合会では、5月12日を「民生委員・児童委員の日」とし、5月12～18日までの「活動強化週間」にさまざまな取り組みを進めています。

下妻市民生委員児童委員協議会では、5月12～16日の5日間、市内4か所のスーパーマーケットと道の駅しまつまで、民生委員・児童委員の活動をアピールする街頭キャンペーンを実施しました。買い物客に啓発チラシを手渡しながら、「生活上の心配ごとや困りごとがあつたら相談して」などと声を掛けました。

民生委員・児童委員は、常に住民の立場に立ち、安心で暮らしやすい地域社会をつくるために活動しています。現在82人の委員が、市内各地区で生活上の心配ごとの相談や福祉サービスを利用するための支援などに取り組んでいます。子育てや介護、ひとり暮らし、

障害を抱えている人の悩みなど、お気軽に民生委員・児童委員に相談してください。



買い物客に啓発チラシを手渡す民生委員・児童委員
(5月13日、FOOD OFFストッカーカー千代川店で)